

羽田っ子



職員玄関前のコンクリートの割れ目から必死に顔を出す、すみれの花。花の命のたくましさを感じます。

第1号 令和5年4月11日

文責 鈴木 恵子

令和5年度、全校99名でスタートしました。

4月7日（金）、春休みを終え、子供たちの声が学校に戻ってきました。元気で明るい子供たちの笑顔を見ながら、職員一同改めて令和5年度を子供たちにとって充実した毎日にしていこうと確認しあうことができました。

4月8日（土）は、入学式でした。今年度は8名の新入生です。どの子も、前をしっかりと見て、名前を呼ばれると「はいっ」と明るくはきはきとした声で返事ができました。そして、式の間もおしゃべりやよそ見をせず、最後まで集中してお話を聞くことができました。



校長 1年生 8名 皆立派にお話を聞くことができました。 1年担任

【校長から1年生に3つのお願いをしました。】

1つめは、「車」に気を付けましょう。右・左をよく見て、絶対に飛び出しません。

2つめは、「おはようございます」「さようなら」「こんにちは」と元気よくあいさつをしましょう。

3つめは、早寝・早起き・朝ごはんをがんばりましょう。

【PTA会長様から1年生に次のお話がありました。】

毎日元気に「あいさつ」ができる子どもになりましょう。先生や友達はもちろんですが、学校の行き帰りに見守ってくださる地域の皆さんにも「おはようございます」「さようなら」と、最初は少し恥ずかしいかもしれないけれど、大きな声であいさつできるように頑張ってください。

相手意識をもって行動できる子どもに！

本校では今年度も、「相手意識をもって行動できる子ども」の育成に取り組んでまいります。そのために、始業式で子供たちに次のお願いをしました。

「お友達や先生の話をしっかり聞きましょう。でも、ただ聞くだけではだめです。温かい心、優しい心で聞きましょう。」

「お友達が嬉しくなるような言葉をたくさん伝えましょう。伝えるときは、やはり、温かい心、優しい心で伝えましょう。」

人の身になって思う優しい心、温かい心はやがて温かな人間関係を育てることと思います。

